

全国福祉高等学校長会主催
令和5年度 社会福祉・介護福祉検定

1 級 問 題 (前 半)
(1 1 0 分)

◎ 指示があるまで開かないでください。

注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題
問題数は63問です。解答時間は110分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、解答欄に番号「1・2・3・4・5」のいずれかを記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないよう完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に申し出てください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

人間の尊厳と自立

問題1 権利侵害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 権利侵害は、意図的に行われるものばかりである。
- 2 ステレオタイプな考え方や認識は、特定の人に対する差別や偏見を助長することがある。
- 3 利用者が自らの権利を主張しなくなるにより、権利侵害を防ぐことができる。
- 4 住居・住宅の物理的状態によって利用者の権利が侵害されることはない。
- 5 アドボカシーの実践は、社会福祉士の領域であり、介護福祉士には求められない。

問題2 2年前に脳梗塞を発症したAさん（84歳、女性、要介護3）は、後遺症により悪化した身体機能のリハビリテーションを目的に介護老人福祉施設に入所している。脳梗塞による入院中に抑うつ状態となったが、現在は薬剤治療により寛解している。介護老人福祉施設に入所後は、歩行訓練中につまずくことがあり、不安を口にすることがある。ある時、Aさんは介護福祉職に「しっかりと歩けるように体を動かす方がいいと医師に言われたけど、私なんかもうどうしようもない」と話した。介護福祉職の対応として最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「自分のことを悪く言うのはいけませんよ」
- 2 「医師の言うことに間違いはないはずですよ。信じましょう」
- 3 「頑張りましょう。また歩けるようになりますよ」
- 4 「歩くことに不安があるのですね」
- 5 「気分転換に音楽を聞きますか」

人間関係とコミュニケーション

問題3 「自分自身のものの見方や考え方について、客観的な視点から理解しようとする」と、この記述に関係があるものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自己覚知
- 2 他者理解
- 3 ラポールの形成
- 4 感情の反射
- 5 共通目的

問題4 ジョハリの窓の「開放された窓」に関係する言動として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者が介護福祉職の性格について話す。
- 2 介護福祉職が自分自身の趣味について話す。
- 3 利用者が別の利用者の話をする。
- 4 施設長が職員の情報を別の職員に話す。
- 5 利用者の家族が利用者の生活について話す。

問題5 「準言語」に該当するコミュニケーションの種類として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 手話
- 2 沈黙
- 3 表情
- 4 点字
- 5 姿勢

問題6 「対人距離と位置関係」について、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 対面法は身体的な距離が近くなるので、信頼関係がしやすい。
- 2 直角法は、お互いの視線がぶつかりにくいので、話すたびに視線を合わせる必要がある。
- 3 物理的な距離が近いと、必ず心理的距離も近くなる。
- 4 相手がよりリラックスできるように、腕組みをして話を聞く。
- 5 並列法は、視線が交わらないため、長時間の面談に適している。

社会の理解

問題7 家族と世帯の変容に関する2016年以降の動向として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 平均世帯人員は、増加している。
- 2 世帯数は、増加している。
- 3 65歳以上の人がある世帯の世帯構造について、単独世帯は減少している。
- 4 65歳以上の人がある世帯の世帯構造について、夫婦のみの世帯は減少している。
- 5 65歳以上の人がある世帯の世帯構造について、三世帯世帯は増加している。

問題8 自助・互助・共助・公助に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自助とは、すべて自分自身で対応することである。
- 2 互助には、ボランティアや近隣の助け合いなどが含まれる。
- 3 互助とは、制度化された相互扶助のことで、社会保険が該当する。
- 4 共助には、生活保護などが含まれる。
- 5 公助とは、インフォーマルな相互扶助のことである。

問題9 市町村地域福祉計画の作成にあたり求められている地域福祉の推進に関する事項として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項
- 2 市町村の地域福祉の推進を支援するための基本的方針に関する事項
- 3 社会福祉を目的とする事業に従事する者の確保又は資質の向上に関する事項
- 4 福祉サービスの適切な利用の推進及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達のための基盤整備に関する事項
- 5 市町村による地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制整備の実施への支援に関する事項

問題10 公的年金制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 将来の年金給付に必要な額を長年にわたる保険料の支払いによって積み立てる賦課方式を採用している。
- 2 国民年金保険（基礎年金）の第1号被保険者とは、厚生年金保険に加入しているサラリーマン等である。
- 3 老齢基礎年金を受給するためには、資格期間が25年以上必要である。
- 4 厚生年金保険の保険料は、月収やボーナスから一定の割合で徴収される。
- 5 厚生年金保険の保険給付の種類は、老齢厚生年金、障害厚生年金の2種類である。

問題11 主に中小企業の従業員が加入する健康保険として最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 国民健康保険
- 2 船員保険
- 3 共済組合
- 4 組合健康保険（組合管掌健康保険）
- 5 協会けんぽ（全国健康保険協会管掌健康保険）

問題12 2019年度の社会保障給付費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 給付費の総額は、約3.5兆円である。
- 2 給付費の総額は2010年度と比べて減少している。
- 3 国民所得に占める社会保障費の割合は約30%である。
- 4 年金関係の給付費の割合は、全体の70%を超えている。
- 5 高齢者関係給付費より、児童・家族関係給付費など、高齢者以外への給付の割合の方が大きい。

問題13 介護保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 保険者は、都道府県である。
- 2 第1号被保険者は、75歳以上の者である。
- 3 第2号被保険者の保険料は、医療保険者が徴収する。
- 4 地域包括支援センターは、代理申請ができない。
- 5 介護保険審査会は、要支援・要介護認定を行う。

問題14 介護保険サービスに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 地域密着型通所介護は、定員が29人以下である。
- 2 小規模多機能型居宅介護は、訪問看護と組み合わせて提供される。
- 3 介護老人保健施設は、常時介護が必要な人に、入浴、排泄、食事等の介護その他の日常生活上の世話などを行う。
- 4 居宅介護支援は、ケアプランの作成を行う。
- 5 定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、日中のみ対応する。

問題15 障害者総合支援法の支給申請について、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 社会福祉協議会に支給申請を行う。
- 2 市町村審査会により、障害支援区分（区分1～区分7）が判定される。
- 3 自立支援給付の利用を希望する場合、一般相談支援事業者が作成するサービス等利用計画案が必要となる。
- 4 一次判定の際には、都道府県知事の意見書が必要である。
- 5 訓練等給付のみ利用希望の場合は、障害支援区分の認定は行われない。

問題16 共生型サービスとして正しいものを1つ選びなさい。

- 1 生活介護
- 2 同行援護
- 3 行動援護
- 4 療養介護
- 5 施設入所支援

問題17 苦情解決に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 国民健康保険審査会へ要介護認定や保険給付に関する審査請求を行うことができる。
- 2 審査請求の期間は、その処分があったことを知ったその日から2か月以内である。
- 3 介護サービス事業者に対する苦情に対応する介護サービス苦情処理委員会は国民健康保険団体連合会に設置される。
- 4 福祉サービスに関する苦情に対応する運営適正化委員会は、市町村社会福祉協議会に設置される。
- 5 苦情解決を行う機関があるので、事業所に苦情解決責任者を配置する必要はない。

問題18 生活保護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生活保護は、防貧の機能がある。
- 2 生活保護は、最低限度の生活を保障することを目的としている。
- 3 保険給付は、現金で行われる。
- 4 保護は、世帯単位で行われ、例外は認められない。
- 5 生活保護は、日本国籍がないと利用できない。

こころとからだのしくみ

問題19 WHOの「健康の定義」や健康に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 健康とは、疾病（病弱等を含む）がないことである。
- 2 健康の定義に、「霊的」「動的」という2つの言葉が正式に追加された。
- 3 尊厳や生活の質が保たれていることも、健康の条件である。
- 4 健康と不健康は反対概念である。
- 5 主観的な健康について、心身の状態がどのような状態であるかということとは関係ない。

問題20 アルツハイマー型認知症と診断されたAさんは、「命に関わる重い病気にかかっている」と訴えるようになった。このことから考えられるAさんの症状として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 もの盗られ妄想
- 2 被害妄想
- 3 心気妄想
- 4 罪業妄想
- 5 嫉妬妄想

問題21 適応（防衛）機制に関する次の組合せのうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 自分の容認しがたい欲求や感情を自己の外部のものと考え — 投影
- 2 ある対象に向けられた欲求や感情を、ほかの対象に向けて表現する — 昇華
- 3 自分に都合のよい理由づけや言い訳をすることで、自分の失敗や欠点を正当化する — 抑制
- 4 衝動や葛藤への注意を意識的に延期する — 置き換え
- 5 社会的に承認されない欲求や衝動を、社会的に認められる形で満たそうとする — 合理化

問題22 血液と循環器系のしくみに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 血液は体重の約20%を占める。
- 2 血漿の約90%は、たんぱく質やブドウ糖、脂質などの固形成分である。
- 3 大動脈には静脈血が流れている。
- 4 心臓には、2つの弁がある。
- 5 左心室から大動脈を経て右心房に至る流れを体循環という。

問題23 姿勢に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 臥位は、四肢、体幹の筋活動が不要になるのでストレスが溜まる。
- 2 臥位は、頭部、体幹、四肢がベッドや床と接し、重心が最も低いため安定した姿勢である。
- 3 座位では、支持基底面の中に重心を保つ必要があるので、足底を床から浮かせた方が安定する。
- 4 立位では、支持基底面が広がるので安定した姿勢を保つことができる。
- 5 覚醒レベルが低く傾眠のある人は、座位、立位になるにつれ眠りやすくなる。

問題24 爪の構造や機能に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 皮膚の付属器官でメラニンという組織が変化したものである。
- 2 1日に約0.3mmずつ指先に向かって伸びていく。
- 3 指先を支えるはらたきがある。
- 4 年を重ねるごとに薄くなっていく。
- 5 爪の色が、暗赤色になったときはチアノーゼが疑われる。

問題25 1日に必要な栄養素に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 人間に必要な栄養素は、炭水化物、たんぱく質、脂質、ビタミンの4種類である。
- 2 炭水化物の分解は、小腸と膵臓で行われる。
- 3 たんぱく質は、細胞膜・血液・ホルモンなどの原料となる。
- 4 ビタミンCは、糖質をエネルギーに変える。
- 5 ビタミンDは、カルシウムの吸収や骨形成に必要となる。

問題26 摂食・嚥下のプロセスに関する組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 先行期（認知期） — 食塊を整える時期で、捕食を行う。
- 2 準備期（咀嚼期） — 捕食と咀嚼、嚥下を行う。
- 3 口腔期 — 形成された食塊を咽頭へ移送するために、軟口蓋が鼻腔を閉鎖する。
- 4 咽頭期 — 食塊が咽頭を通過し、喉頭蓋が反転し、喉頭の入り口を閉鎖する。
- 5 食道期 — 食塊が、食道に入り込むと、食道括約筋が弛緩し、蠕動運動や重力によって胃へと移送される。

問題27 疾患や障がいがある利用者の入浴に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 膀胱留置カテーテルを使用している利用者が入浴するときは看護師と連携し、感染予防のために、入浴時は外してもらう。
- 2 ストーマを装着している利用者が入浴するときは、水圧のほうが体内の圧よりも高いので、お湯が体内に入りやすい。このため、ストーマを外して浴槽に入ることは避ける。
- 3 ストーマには括約筋がないので、食後8時間を経過してから入浴する。
- 4 胃ろう、腸ろうを造設している利用者は、接続部を不衛生にしないように、入浴を避けて清拭することが望ましい。
- 5 心疾患や呼吸器疾患がある利用者は、負担の少ない半身浴やシャワー浴が望ましい。

問題28 尿失禁の種類に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 くしゃみや咳など、お腹に力が入ったときに尿がもれるのは、切迫性尿失禁である。
- 2 女性に多いタイプの失禁で、骨盤底筋が弱くなることで起こるのは、腹圧性尿失禁である。
- 3 強い尿意をがまんできず、トイレに間に合わずに漏れるのは、溢流性尿失禁である。
- 4 残尿があり、あふれるようにもれるのは、機能性尿失禁である。
- 5 認知機能や運動機能に問題があり漏れるのは、切迫性尿失禁である。

問題29 睡眠障害の説明に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 睡眠中の不随意運動がひどくなり、下肢を中心に異常感覚がおこるのは、周期性四肢運動障害である。
- 2 睡眠中に下肢や上肢の不随意運動により、睡眠が浅くなり中途覚醒を起こすのは、レストレッグス症候群である。
- 3 夕方に強い眠気を覚えて就寝し、深夜には覚醒してしまう状態を概日リズム障害という。
- 4 睡眠中に無呼吸の状態が頻繁に生じ、無呼吸から呼吸再開時に目覚めてしまい長く睡眠をとっても熟睡できていないのは、睡眠時中途覚醒障害である。
- 5 睡眠中に夢の中と同じような行動をして、突然叫んだり身体を動かしたりするのは、ノンレム睡眠障害である。

問題30 終末期における身体上の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 体温は上昇する。
- 2 呼吸は規則的である。
- 3 脈拍は強く触れる。
- 4 血圧は上昇する。
- 5 口唇は乾燥する。

発達と老化の理解

問題31 加齢による生理的機能の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生理的老化は急激に生じる。
- 2 恒常性の維持にかかわる予備力は、低下しない。
- 3 疾患の症状や経過が非定型的にあらわれる。
- 4 フレイル状態とは、介護が必要な状態のことをいう。
- 5 何らかのストレスを受けたときに、修復してもとに戻そうとする力を適応力という。

問題32 老化に伴う血液・循環器系の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 赤血球の数は増加する。
- 2 収縮期血圧は低下する。
- 3 動脈硬化が起こりにくい。
- 4 心臓の左心室左の筋肉が薄くなる。
- 5 下肢静脈瘤ができやすい。

問題33 高齢者に多い消化器系の疾患に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 胃潰瘍は、通常、胃の下側に多くみられる。
- 2 十二指腸潰瘍の痛みは満腹時に出ることが多い。
- 3 逆流性食道炎の治療には、胃酸を増加する薬が用いられる。
- 4 肝硬変では、手術をすることで元の健康な肝臓に戻る。
- 5 肝硬変の原因の多くは、肝炎ウイルスによるものである。

問題34 高齢者に多い歯・口腔疾患に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 義歯を使用している場合、虫歯になりにくい。
- 2 喫煙により、歯周病のリスクは低下する。
- 3 ストレスから唾液の分泌量が低下することがある。
- 4 ドライマウスは、減少傾向にある。
- 5 口腔疾患と生活習慣は関係がない。

問題35 それぞれ形の違うコップに100mlずつになるようにジュースを入れてA君とB君に渡したところ、「B君のほうが量が多い」と言ってA君が泣き出した。ピアジェ（Piaget, J.）による認知発達段階に照らしたとき、A君の段階として最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 形式的操作期
- 2 感覚運動期
- 3 前操作期
- 4 乳幼児期
- 5 具体的操作期

問題36 エリクソン（Erikson, E.）の発達段階説に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 誕生から1歳頃までは、自分の行動をコントロールできる力を身につける段階である。
- 2 3歳頃から6歳頃までは、自発的行動を通して主体性の感覚を学ぶ段階である。
- 3 12歳頃から20歳頃までは、勤勉性を身につける段階である。
- 4 20歳頃から30歳頃までは、心身ともに自分らしさを身につける段階である。
- 5 30歳頃から60歳頃までは、社会全体や他者への信頼感を持つ段階である。

問題37 発達段階別にみた特徴的な疾病や障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 幼児期には、発達障害の特性が表面化し、その程度も明らかになる。
- 2 学童期には、運動機能の障害である脳性麻痺が生じやすい。
- 3 思春期には、活動性が向上し、事故等による外傷の危険性が高まる。
- 4 青年期には、生活リズムが不規則になりがちで、生活習慣病の発症率が高まる。
- 5 成人期には、仕事上のストレス増大等により、うつ病のリスクが高まる。

問題38 加齢に伴う身体機能の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 味覚の感受性が高まる。
- 2 低い音から聞こえにくくなる。
- 3 唾液の分泌量が減少する。
- 4 血中ヘモグロビン量が増加する。
- 5 皮膚の保湿機能が高まる。

認知症の理解

問題39 「認知症施策推進大綱」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 2015年に発表された新オレンジプランのことである。
- 2 対象期間は、2030年までとしている。
- 3 「予防」と「共生」を両輪として施策を推進する。
- 4 5つの柱の1つに「認知症への理解を深めるための普及・啓発の促進」がある。
- 5 5つの柱の1つに「認知症初期集中支援チームの設置」がある。

問題40 バリレーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ジネスト（Gineste, Y.）によって開発された。
- 2 共感を通して、認知症高齢者の心の現実に合わせていく。
- 3 思考の転換と思考の展開の2つの意義がある。
- 4 基本的態度と理論の2つの柱からなる。
- 5 認知症高齢者のマイナス感情のみを受け入れる。

問題41 認知症ケアにおける「ひもときシート」に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症の人の言動の背景要因を分析して、認知症の人を理解するためのツールである。
- 2 認知症の人の言動を介護者側の視点でとらえる。
- 3 分析的理解→評価的理解→共感的理解の3段階を経て行うように構成されている。
- 4 分析的理解では、認知症の人の言動を6つの要因で分析する。
- 5 評価的理解では、潜在化ニーズを重視する。

問題42 認知症高齢者に配慮した施設的生活環境に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 新しい環境に慣れるため、自宅で使用していた物などの持ち込みを控える。
- 2 トイレは、手すりや便座などの色を同系色にまとめ、統一感を出す。
- 3 活発な行動をうながすため、部屋の照明はいつでも明るくする。
- 4 落ち着いた生活が送れるよう、日中は1人になれる空間で過ごしてもらう。
- 5 居室やトイレの扉のデザインを認知しやすいものに変える。

問題43 認知症の人のサポート体制に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症カフェは、認知症の人とその家族のみが参加でき、情報を共有する場である。
- 2 認知症初期集中支援チームのメンバーに、介護福祉士は含まれない。
- 3 認知症ケアパスとは、認知症の人の状態に応じた適切なサービスの流れをまとめたものである。
- 4 認知症サポーターは、警察の捜索依頼を受けて、認知症の行方不明者を発見する。
- 5 レスパイトケアとは、認知症の人が認知症の人の相談にのることである。

問題4 4 認知症の中核症状の説明文として適切なものを1つ選びなさい。

- 1 幼稚園に孫を迎えにいくと出かけたが、同じところを回り続け帰ってこない。
- 2 昼食をつくろうとしたが、冷蔵庫にあるものをみても作れない。
- 3 身なりが整っておらず、頭髮も何日も洗われていない様子である。
- 4 空腹時、食べられないものを食べてしまう。
- 5 気に入らないことがあると、介護者に暴力をふるってしまうことがある。

問題4 5 B P S Dの治療薬に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 B P S Dの治療は非薬物療法が基本である。
- 2 抗精神病薬を使用すると、意欲が向上し活動的な生活を送ることができる。
- 3 抗精神病薬の主な作用はアセチルコリン受容体の阻害である。
- 4 抑肝散の長期投与の場合、高カリウム血症に注意する必要がある。
- 5 他者に危害を加えるようなB P S Dが認められる場合、介護職の判断で抗精神病薬を投与する。

問題4 6 認知症初期集中支援チームに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 2012年に策定されたオレンジプランの中に定義されている。
- 2 認知症の速やかな診断やB P S Dと身体合併症に対する医療、相談、関係機関との連携の役割を担っている。
- 3 都道府県及び指定都市から指定を受けた医療機関に設置されている。
- 4 チームには、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士の3種の専門職が配置されなければならない。
- 5 対象者は、病院を受診していない人や介護保険サービスを利用していない人が多い。

問題4 7 認知症の診断に用いられるテストに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知機能が低下していることを明らかにするために、記憶の評価を中心に、検者との会話で検査するのは、M M S E（ミニメンタルステート検査）である。
- 2 全般的認知機能を評価するために文章を書いたり図を書き写したりするなど、動作性の課題を含めて検査するのは、H D S - R（長谷川式認知症スケール）である。
- 3 認知症の進行状況を知るために、時刻を聞いたり住所を尋ねたりして検査をするのは、ロールシャッハテストである。
- 4 認知機能による簡便なスクリーニングとして、影絵のキツネの手の形を模倣する指示をする検査を山口キツネ・ハト模倣テストという。
- 5 生活機能を24時間観察し、挙げられている項目それぞれを評価することで、レビー小体型認知症の重症度を7段階に分けるテストのことをF A S Tという。

問題48 認知症や認知症を引き起こす疾患に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 異常なプリオンたんぱくが脳に蓄積して神経細胞が変化し、認知症、けいれん、意識障害が進行していくのは、前頭側頭型認知症である。
- 2 性格の変化や常同行動が特徴的で、初老期に多くみられるのは、レビー小体型認知症である。
- 3 脳に β たんぱく質が蓄積することなどが原因で、認知機能の低下を引き起こすのは、クロイツフェルト・ヤコブ病である。
- 4 幻視やレム睡眠行動障害がみられるのは、アルツハイマー型認知症である。
- 5 うつ病の状態では記憶機能が低下し、軽度の認知症様の症状が現れる状態を偽性認知症という。

障害の理解

問題49 「障害特性をふまえた直接的で専門的な支援を行い、障害者の職場適応や定着を図る役割を持つ援助者」に該当する専門職として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉士
- 2 理学療法士
- 3 医師
- 4 ジョブコーチ
- 5 相談支援専門員

問題50 「ICFを使った障害のとらえ方」について、該当するものを1つ選びなさい。

- 1 社会的不利
- 2 医学モデル
- 3 社会モデル
- 4 統合モデル
- 5 能力障害

問題51 「障害者の保持している手帳」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 身体障害者手帳の対象に内部障害は含まれない。
- 2 知的障害者が保持する手帳の名称は、知的障害者手帳である。
- 3 精神障害者が保持する手帳の名称は、精神障害者保健福祉手帳である。
- 4 児童福祉法では、障害児手帳の所持が義務付けられている。
- 5 すべての手帳において、障害の等級は1から3となっている。

問題52 「社会、政策上の理念で、障害者や高齢者、引きこもり、ホームレスや外国籍の人など、あらゆる人が包み込まれて、共に生きる社会のあり方を示す言葉」について、該当する用語を1つ選びなさい。

- 1 インテグレーション
- 2 ソーシャルインクルージョン
- 3 リハビリテーション
- 4 ノーマライゼーション
- 5 エンパワメント

問題53 「障害者総合支援法に基づく自立支援給付と介護保険制度との適用関係」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護給付は、自立支援給付に優先する介護保険サービスの1つである。
- 2 すべてのサービスにおいて、自立支援給付よりも、介護保険サービスを優先させる。
- 3 サービスの内容や機能について、介護保険サービスに相当するものがない場合は、サービスを受けることができない。
- 4 障害福祉サービスに相当する介護保険サービスを利用することが困難であると都道府県が判断した場合は、障害福祉サービスを受けることができる。
- 5 障害福祉サービスを利用する場合は必ず介護支援専門員に相談しなければならない。

問題54 視覚障害の特性や支援に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 視野の右半分や左半分が見えなくなることを視野狭窄という。
- 2 視覚機能の低下とともに視覚以外の感覚が敏感になり、人混みでの移動は聴覚や体性感覚の活用がスムーズになる。
- 3 視覚機能の補完や代替えとして白杖を利用しても、1人での外出はできない。
- 4 同行援護等の移動支援サービスを利用すれば、行動範囲が広がる。
- 5 盲導犬貸与において、犬の食事や犬具類にかかる費用も無償である。

問題55 聴覚障害者に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 伝音性難聴は、内耳から大脳皮質までの障害によって聴力が低下するものである。
- 2 感音性難聴は、外耳および中耳の障害によって聴力が低下するものである。
- 3 伝音性難聴では、補聴器の使用が有効である。
- 4 加齢性難聴は、伝音性難聴であることが多い。
- 5 感音性難聴は、低音域に聴覚レベルの低下が認められることが多い。

問題56 知的障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 成人期に出現する。
- 2 てんかんの合併率が高い。
- 3 有病率は女性が高い。
- 4 重度・最重度が大半を占める。
- 5 遺伝性の障害が大半を占める。

問題57 自閉症スペクトラム障害に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ジェスチャーの理解は障害されるが、ジェスチャーの使用はできる。
- 2 関係づくりに困難はないが、関係性の維持に困難がある。
- 3 知的障害と併存することがある。
- 4 障害の程度は、「社会的コミュニケーションの障害」のみによって診断される。
- 5 症状は18歳以上になってから現れることが多い。

問題58 言語機能障害をきたす難病に関する次の記述のうち、最も可能性が高いものを1つ選びなさい。

- 1 潰瘍性大腸炎
- 2 悪性関節リウマチ
- 3 後縦靭帯骨化症
- 4 クローン病
- 5 脊髄小脳変性症

医療的ケア

問題59 救急蘇生法に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 一次救命処置は、救急隊が到着するまでの間に行う救命処置で、バイスタンダーが直ちに開始することで救命率が高くなる。
- 2 心肺蘇生時の胸骨圧迫の速さは、1分間に60～80回である。
- 3 ハイムリック法では、意識のない傷病者に対して、上腹部を斜め上方に圧迫し、気道異物を取り除く。
- 4 背部叩打法は成人のみ有効で、乳児には内臓損傷の危険があるため実施しない。
- 5 AED（自動体外式除細動器）の使用は、医療従事者に限定される。

問題60 パルスオキシメーターの使用法や留意点に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 静脈血の酸素飽和度を測定できる。
- 2 外れないようにきつめに装着する。
- 3 センサーを手足の指にあてて計測する。
- 4 測定は医行為であるため、介護福祉職は行うことができない。
- 5 健康な人の基準値は90～95%である。

問題61 経管栄養に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 経管栄養で、栄養剤の注入速度が速いと便秘になりやすい。
- 2 経管栄養をしている場合、口腔ケアの必要はない。
- 3 経管栄養を実施している利用者は入浴できない。
- 4 経管栄養でも嘔吐による誤嚥性肺炎を起こす。
- 5 経管栄養剤は必ず冷蔵庫で保存する。

問題6 2 経管栄養を行っている利用者の日常生活に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 チューブによって組織が刺激されることがあるので、安静に過ごす必要がある。
- 2 栄養チューブを固定している部分の皮膚がかぶれやすいため、異変があれば医師や看護師に連絡する。
- 3 胃の内容物が逆流するおそれがあるので、常に座位や半座位で過ごすことが望ましい。
- 4 栄養チューブがずれたり抜けたりした場合、チューブを介護職の判断で元にもどす。
- 5 経管栄養に対して拒否的な気持ちを持っている利用者には、「栄養が摂れている」ことを説明し励ます。

問題6 3 呼吸器に関する記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 右肺は2葉、左肺は3葉に分かれている。
- 2 上気道には、通常多くの常在菌が存在しているが、下気道は、原則として無菌状態に保たれている。
- 3 成人の場合、気管の長さは、16cm程度である。
- 4 空気の出し入れによって体内への酸素の取り込みと二酸化炭素の体外への吐き出しをする働きをガス交換という。
- 5 肺胞に運ばれた空気と血液の間で酸素や二酸化炭素の受け渡しをする働きを換気という。